

1つの目標刺激を探す、シンプルな視覚探索課題です。

氏名：				実施日：				実施場面：			
やり方：下の中から「○」だけに印をつけてください。急がず、左から右へ探します。											
○	△	□	○	◇	△	○	□	△	○	◇	□
△	○	◇	□	○	△	□	◇	○	△	○	□
□	◇	○	△	□	○	◇	△	○	□	△	○
○	□	△	◇	△	○	□	○	◇	△	□	○
◇	△	□	○	○	◇	△	□	○	△	◇	○
△	○	□	◇	○	△	○	□	◇	○	△	□

実施者メモ（誤り方・手がかり・中断・疲労など）

2つの条件から必要な刺激だけを選ぶ選択的注意課題です。

氏名：				実施日：				実施場面：			
やり方：「3」のすぐ右にある「○」だけに印をつけてください。ほかの○には印をつけません。											
3	○	5	○	3	△	3	○	8	○	3	○
5	○	3	□	3	○	2	○	3	○	7	△
3	○	3	△	5	○	3	○	4	□	3	○
8	○	3	○	3	□	6	○	3	○	2	○
3	△	3	○	9	○	3	○	3	□	3	○
4	○	3	○	5	△	3	○	8	○	3	○

実施者メモ（誤り方・手がかり・中断・疲労など）

行ごとにルールを切り替える、注意の切替課題です。

氏名：				実施日：				実施場面：			
やり方： 1・3・5行目は「○」、2・4・6行目は「△」に印をつけてください。行が変わるたびにルールも変わります。											
○	△	□	◇	○	△	○	□	◇	△	○	□
△	○	◇	△	□	○	△	◇	□	△	○	△
□	○	△	◇	○	□	○	△	◇	□	○	△
○	△	□	○	◇	△	□	△	○	◇	△	□
○	□	◇	△	○	△	○	□	◇	○	△	□
△	◇	○	□	△	○	◇	△	□	○	△	◇

実施者メモ（誤り方・手がかり・中断・疲労など）

このページは実施者向けです。紙面上の成績ではなく、反応と生活場面とのつながりを記録します。

位置づけ

本教材は rehabilikunblog が作成した非標準化の練習教材です。診断、重症度判定、カットオフ判定には使用しません。L1～L3 は本教材内の課題条件を整理するための区分で、すべての対象者で一律の難易度序列になることを保証しません。

この教材で見たいこと

視覚探索、選択、ルール保持・切替の過程を観察します。見落とし数だけでなく、探索の偏り、再指示、自己修正、疲労による変化を見ます。

L1～L3 で変えている条件

確認項目	内容
L1	単一目標を探す
L2	条件付きで目標を選ぶ
L3	行ごとにルールを切り替える

観察する反応

☐ 左・右への探索偏り	☐ 飛ばし読み
☐ 保続	☐ 再指示の回数
☐ 自己修正	☐ 後半の速度低下

生活行為へつなぐ例

- ・衣類や物品を探す
- ・食卓・洗面台で必要物品を選ぶ
- ・複数の表示から必要情報を探す
- ・工程が変わる活動で注意を切り替える

実施・記録上の注意

- ・視覚障害・半側空間無視・失語などが疑われる場合は紙面成績だけで解釈しない
- ・時間制限は原則つけず、必要時は同一対象者内比較として扱う
- ・拒否・焦燥・強い疲労が出たら中止する。書字が難しい場合は口頭回答・指差し・実施者代筆へ変更可。回答方法を記録し、経時比較では同じ方法をそろえる

最低限の記録

課題名・レベル／実施条件／誤り方／手がかりの種類と回数／中断・疲労／生活場面で確認したいこと

参考文献（本教材そのものの妥当性・有効性を示すものではありません）

日本作業療法士協会. 作業療法ガイドラインー認知症 増補版. 2025.

Kudlicka A, Martyr A, Bahar-Fuchs A, Sabates J, Woods B, Clare L. Cognitive rehabilitation for people with mild to moderate dementia. Cochrane Database Syst Rev. 2023;6(6):CD013388. doi:10.1002/14651858.CD013388.pub2.